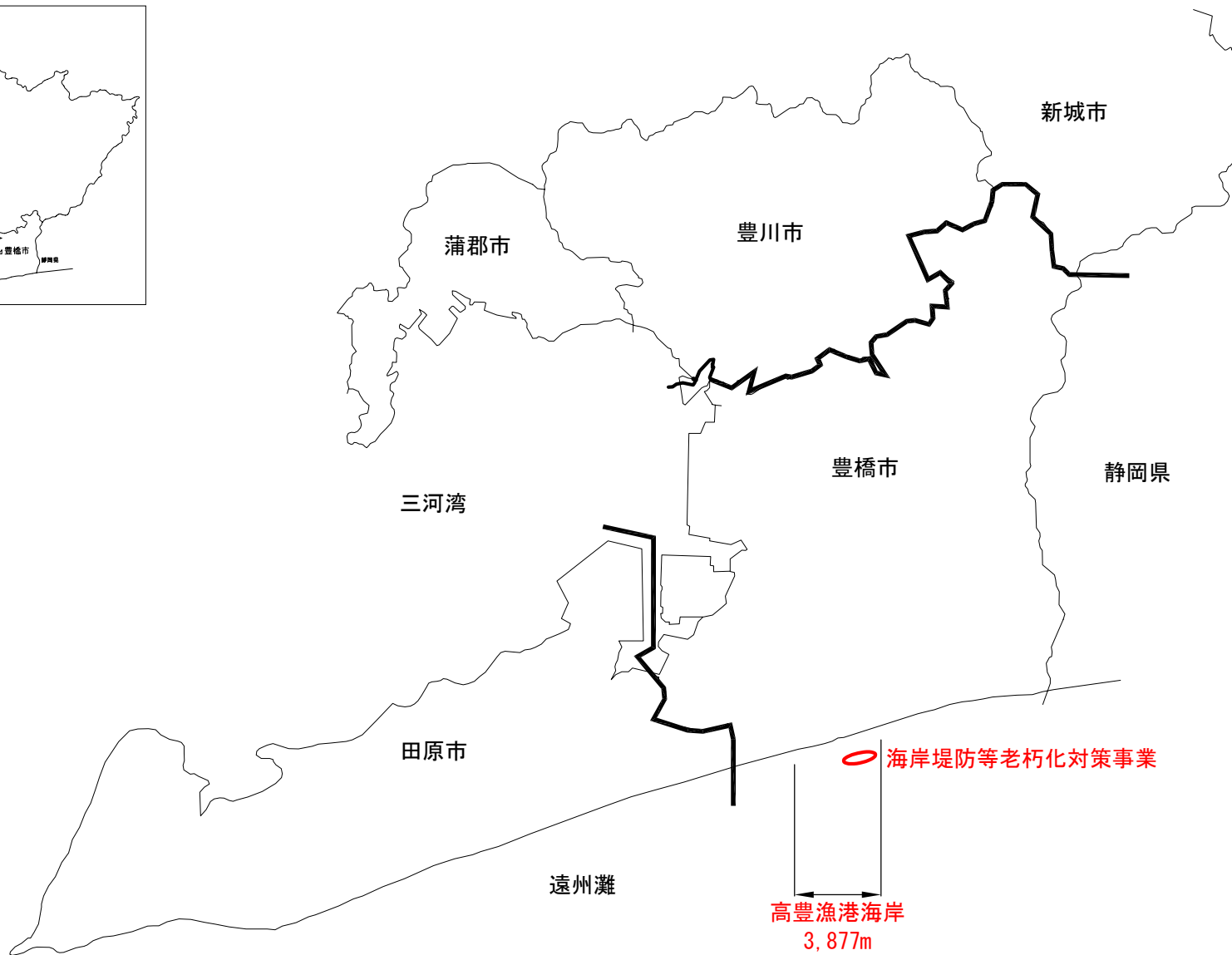
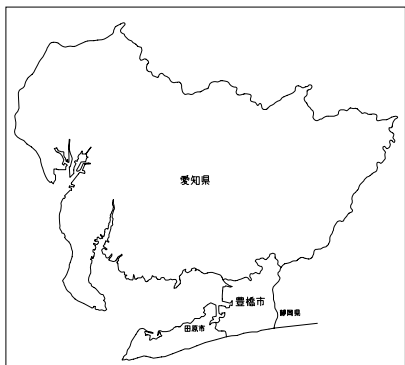


計画の名称 豊橋市漁港海岸整備計画									
計画策定主体 豊橋市									
対象市町村 豊橋市									
計画の期間 令和3年度（1年間）									
計画の目標 ・灯標の老朽化対策を実施するための実施設計を行う。									
定量的指標 ・灯標10基の実施設計を行う。									
対象事業									
事業名		事業箇所名 (地区名)	事業実施主体	関係市町村	計画期間内 の事業内容 (工種及び数量)	工期	計画期間内 の総事業費 (千円)	費用対効果	備考
事業型									
海岸保全施設整備事業	海岸堤防等老朽化対策	高豊	豊橋市	豊橋市	灯標 (実施設計 10基)	R3	7,000	海岸堤防等老朽化対策のため未記入	
合計 (全体事業費)							7,000		

豊橋市漁港海岸整備計画図



豊橋市漁港海岸整備計画 評価調書

(1) 整備計画の概要

計画の概要	計画の名称	豊橋市漁港海岸整備計画
	計画策定主体	豊橋市
	対象市町村	豊橋市
	計画期間	令和3年度
	計画の目標	灯標の老朽化対策を実施するための実施設計を行う。
	定量的指標	灯標10基の実実施設計を行う。
	対象事業	海岸保全施設整備事業（海岸堤防等老朽化対策）
	全体事業費	7,000千円

(2) 評価の内容

項目	評価細目	評価	説明欄
目標の妥当性	1 関連する計画との整合が図られているか	○	上位計画である「遠州灘沿岸海岸保全基本計画」との整合が図られている。
	2 地域の課題に適切に対応する目標となっているか	○	地域の課題に対応する目標となっている。
整備計画の効果・効率性	1 整備計画の目標と定量的指標の整合性がとれているか	○	整備計画の目標に対し、適切な定量的指標の設定がなされている。
	2 事後評価ができる適切な指標となっているか	○	老朽化対策の実施状況を確認する事で事後評価が可能である。
	3 個別事業の効果を評価する指標が適切なものになっているか	○	「豊橋市海岸保全施設長寿命化計画」により適切な指標を設定している。
整備計画の実現可能性	1 個別事業が技術的に実施可能であるか。	○	「豊橋市海岸保全施設長寿命化計画」にて施工方法を検討し、実現可能である。
	2 円滑な事業執行の環境が整っているか	○	事業の実施にあたって県等との調整は整っている。
評価結果	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;">評価 I 事業を実施</div> 評価 II 計画の見直し	【評価基準】 「評価 I」は、全項目に○印がついている 「評価 II」は、1項目でも×印がついている	